

糖代謝(血液検査)③

糖負荷試験 (OGTT : oral glucose tolerance test)

<p>意義</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ インスリン反応を調べるため、ブドウ糖を負荷する ・ 糖尿病患者では血糖の正常化が遅れる ・ 明らかに糖尿病と判明している場合は、省略して空腹時血糖を測定
<p>基準値*</p>	<p>空腹時血糖値：静脈血漿値110 mg/dL未満 75gOGTT2時間値：静脈血漿値 140mg/dL未満 上記いずれも満たす場合を正常型とする</p>
<p>異常値で疑う疾患*</p>	<p>空腹時血糖値：静脈血漿値126 mg/dL以上、 75gOGTT2時間値：静脈血漿値200 mg/dL以上 上記のいずれかを満たす場合を糖尿病型とする</p>
<p>服薬指導に活かせるポイントなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 良好な血糖コントロール：定期的に血糖を測定する必要がある □ 過食を避けるなど生活習慣の改善指導 □ 血糖値に影響を及ぼす可能性のある薬剤の服用に注意する。特に、治療中の糖尿病患者では、血糖降下薬との併用により血糖値が変動する薬剤があるので、注意が必要 <p><上昇>利尿薬（サイアザイド系、フロセミド）、ステロイドホルモン、成長ホルモン剤、フェノチアジン系薬剤など <低下>抗不整脈薬（プロプラノロール）、サリチル酸製剤（アスピリン）など</p>